

- ・手足口病の東京都の定点当たり報告数は、10.61で**警報レベルが続いています**。
- ・新型コロナウイルス感染症の東京都の定点当たり報告数は、7.26で前週より減少しています。
- ・マイコプラズマ肺炎の東京都の定点当たり報告数は、1.48で今後の動向に注意が必要です。

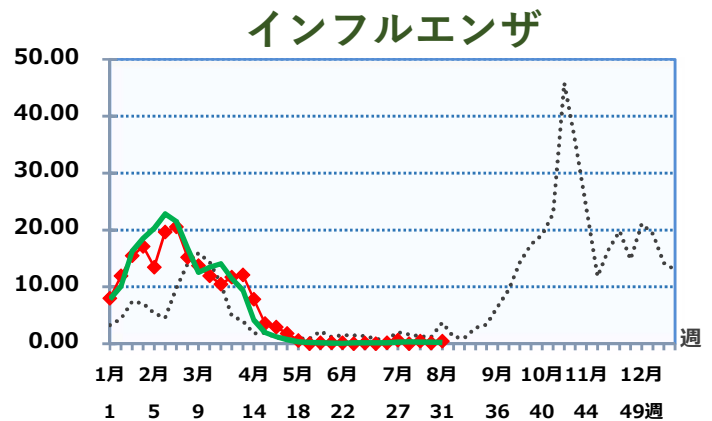
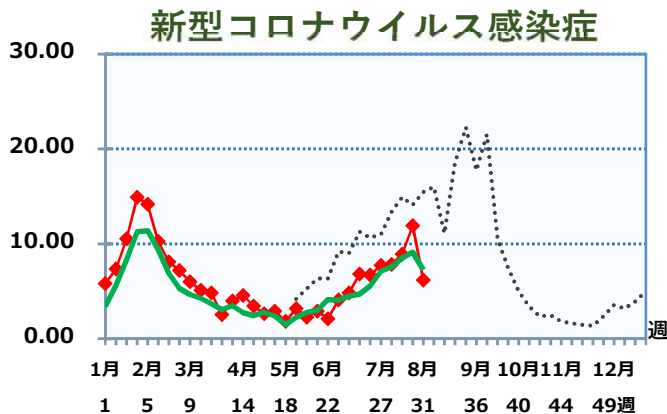
全数報告対象疾患

- （三類）腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者、血清型・毒素型はO145 VT2 1件、O157 VT1・VT2 1件、年齢は、5～9歳 1件、20代1件、推定感染地は国内2件、推定感染経路は経口感染1件、不明1件
- （四類）レジオネラ症 1件 患者、病型は肺炎型、年齢は80代、推定感染地は不明、推定感染経路は水系感染
- （五類）カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件 病原菌はSerratia marcescens、年齢は80代、推定感染地は 国内、推定感染経路は以前からの保菌
- （五類）梅毒 2件 早期顕症梅毒Ⅰ期2件、男性2件、20代1件、40代1件、推定感染地は国内2件、推定感染経路は性的接触（異性間）2件

定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
—◆— 2024北区
— 2024東京都



Topics

咽頭結膜熱が流行する季節です <①病気・感染経路について>

咽頭結膜熱は、アデノウイルスによる感染症で、子ども（特に5才以下）に流行します。

例年、7～8月頃に流行のピークを迎えますので、感染対策を始めましょう。

●どんな病気？

主な症状は（1）38～39度の発熱（5日間程）、（2）喉の痛み、（3）結膜炎（目の充血・目やに）です。その他、頭痛や食欲不振、腹痛、下痢、首のリンパ節の腫れ・痛みなどを伴う場合もあります。

アデノウイルスに対する薬はないため、症状に応じた対症療法が行われます。1～2週間で治まりますが、重症化した場合は肺炎を起こすこともあります。特に乳幼児は、高熱が続く、咳が激しい、ぐったりしているなど、いつもと違うと思ったときは受診するようにしましょう。

●どうやってうつる？

感染経路は、飛沫感染と接触感染です。

ウイルスが咳やくしゃみで飛び散って気道の粘膜から侵入したり、ウイルスが付着している皮膚やタオル、手すりなどを介して感染します。

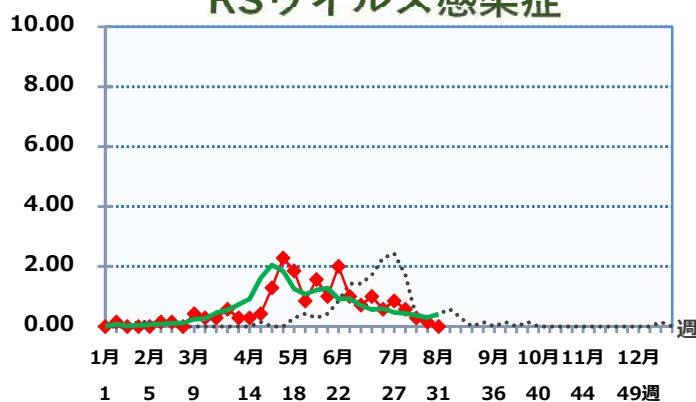
※次週、感染対策のポイントについてお知らせします。

定点把握対象疾患

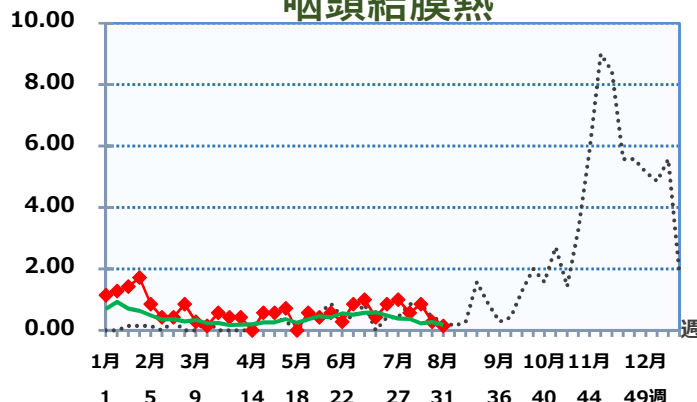
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
—◆— 2024北区
— 2024東京都

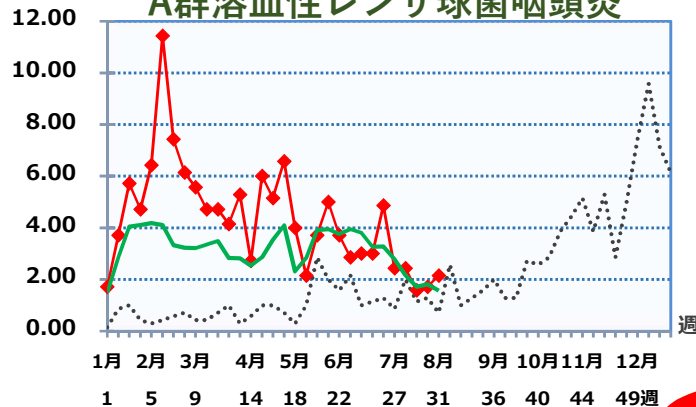
RSウイルス感染症



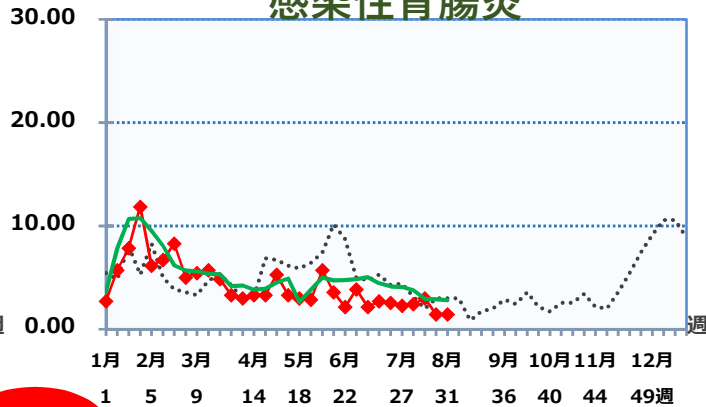
咽頭結膜熱



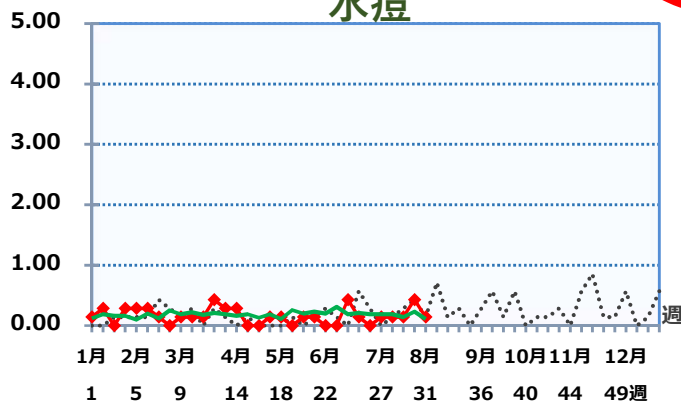
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



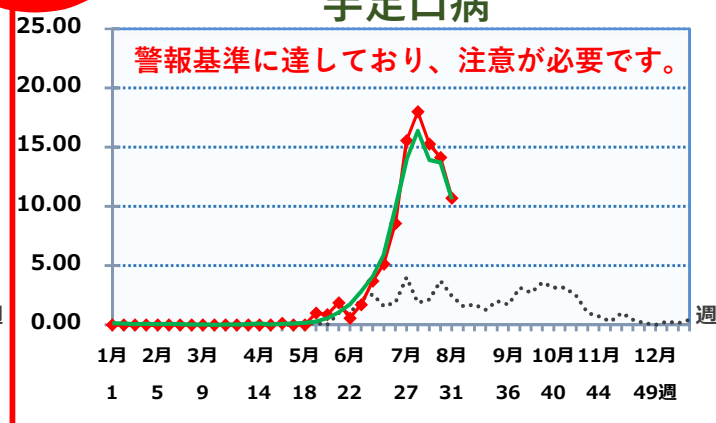
水痘



警報

手足口病

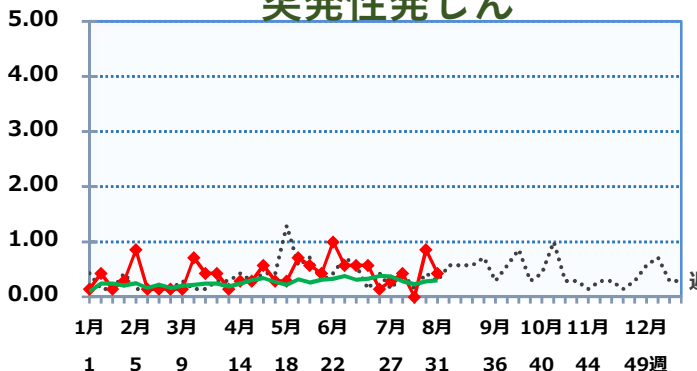
警報基準に達しており、注意が必要です。



伝染性紅斑



突発性発しん

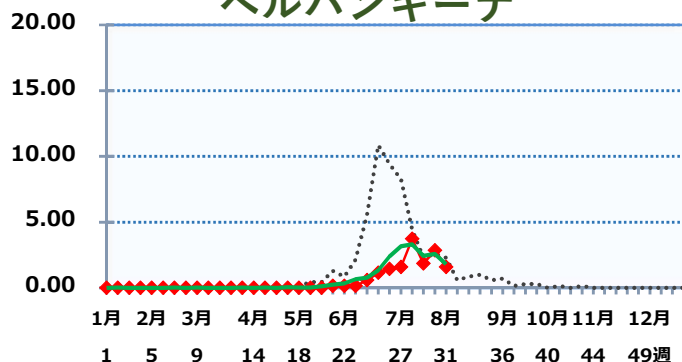


定点把握対象疾患

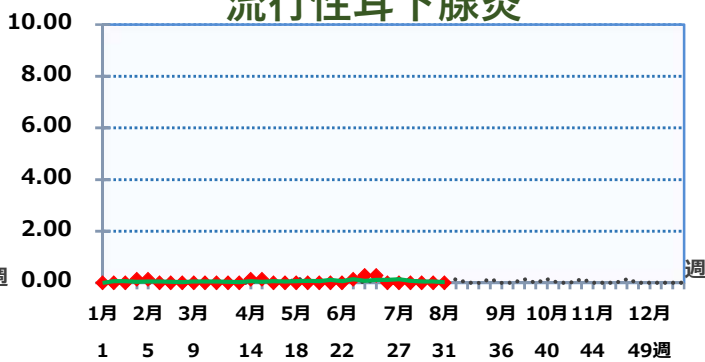
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
—◆— 2024北区
— 2024東京都

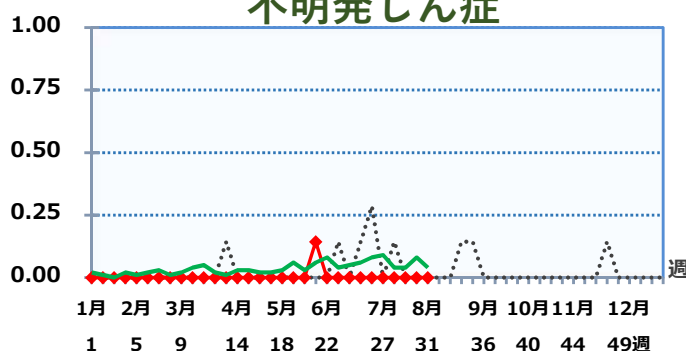
ヘルパンギーナ



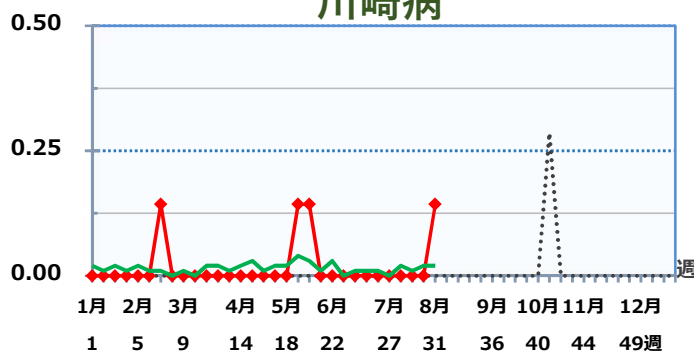
流行性耳下腺炎



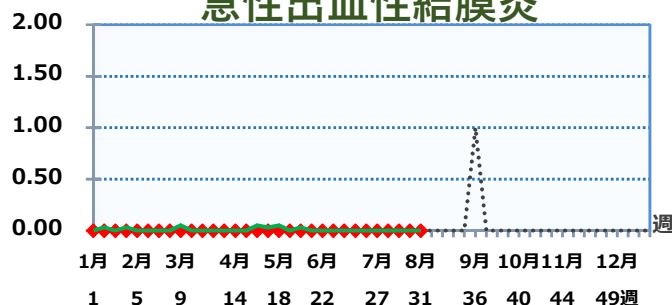
不明発しん症



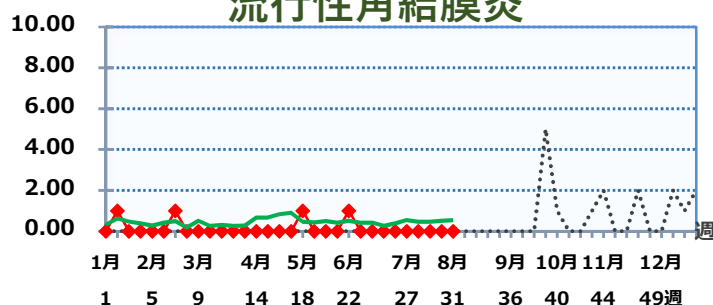
川崎病



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



性感染症 (2024年6月分まで) ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2024年7月分は2024年第32週号にて掲載予定です。

